

福井県のこどもの数 — こどもの日にちなんで —

R 8. 5. 1

福井県未来創造部統計調査課

5月5日の「こどもの日」にちなんで、令和8年4月1日現在における福井県内こどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

【県内のこどもの数（15歳未満人口）の総人口に占める割合は11.4%】

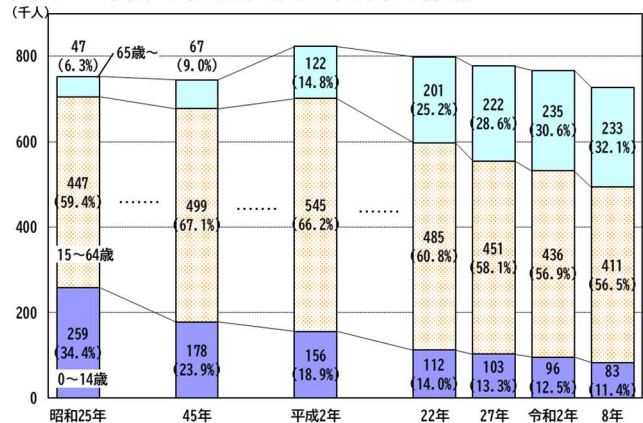
- 令和8年4月1日現在の県内のこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、83,069人となり、前年に比べて2,363人減少しました。こどもの数は、昭和25年の258,639人をピークに、昭和55年国勢調査以降、47年連続して減少を続けています。
- 男女別では、男の子が42,633人、女の子が40,436人で、男の子が女の子より2,197人多く、女の子100人に対する男の子の数は105.4人となっています。

表1 こどもの数と割合の昨年との比較

		令和8年 4月1日現在	令和7年 4月1日現在	対前年増減数
こどもの数 (千人)	計	83.1	85.4	△ 2.4
	男	42.6	43.9	△ 1.2
	女	40.4	41.6	△ 1.1
総人口 (千人)	計	727.1	734.1	△ 7.1
	男	355.7	359.1	△ 3.5
	女	371.4	375.0	△ 3.6
総人口に占める こどもの割合		11.4%	11.6%	△ 0.2ポイント

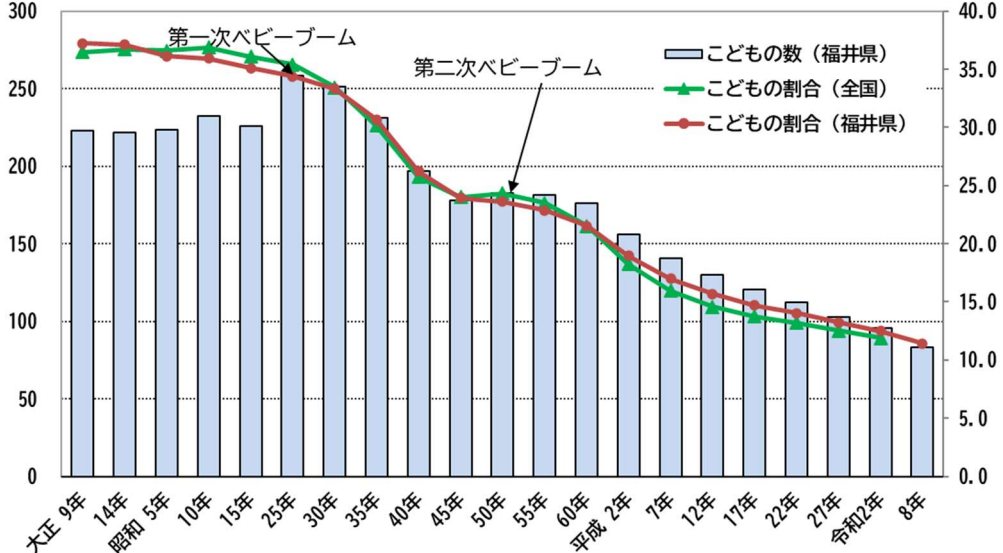
資料：県統計調査課「福井県の人口と世帯（推計）」
 注）表章単位未満の位で四捨五入しているため、
 総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

図1 年齢3区分人口と割合の推移



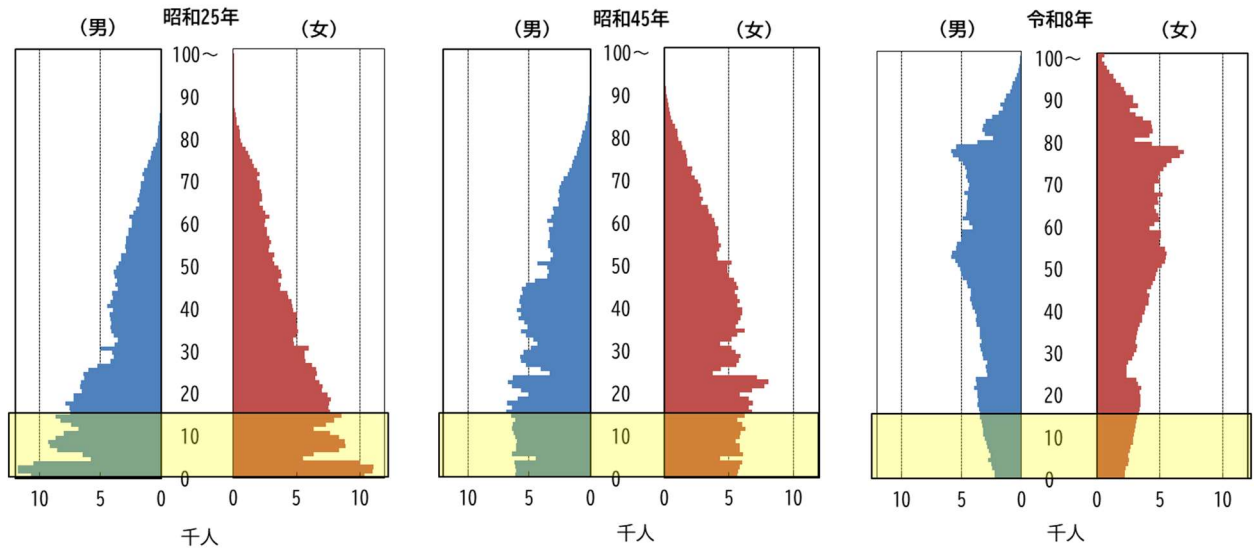
注）令和8年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
 それ以外は10月1日現在国勢調査による。
 注）令和2年以降は、不詳補完値により算出。

図2 県内のこどもの数および割合の推移



注）令和8年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
 それ以外は10月1日現在国勢調査による。
 注）令和2年以降は、不詳補完値により算出。

図3 福井県の人口ピラミッド（男女別各歳）



注) 令和8年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
それ以外は10月1日現在国勢調査による。
注) マーカー部分はこどもの数に相当する範囲を表す。

【福井県の人口と世帯（推計）】

福井県の人口と世帯（推計）では、国勢調査人口を基に、市町から報告される住民基本台帳の増減数（自然動態（出生、死亡）および社会動態（転入、転出））を加えて算出。

※上記の令和8年4月1日現在の推計結果は、令和2年国勢調査を基にしたものです。令和7年国勢調査結果の確報値は、総務省が令和8年9月までに公表する予定であり、公表後に遡及して算出する、令和7年国勢調査を基にした「福井県の人口と世帯（推計）」の数値とは異なります。

※例年掲載している「都道府県別こどもの割合（前年10月1日現在）」は、総務省が公表する、前年の「人口推計（10月1日現在）」から作成していますが、令和7年10月1日現在の「人口推計」は、国勢調査実施年に当たることから公表されないため、本資料の「都道府県別こどもの割合」も掲載していません。